

# 伊那市次世代育成支援行動計画

基本目標	基本施策	施策No.	具体的な施策 (事業名)	担当課名	平成26年度計画	平成26年度事業実績	
					事業の具体的内容	事業の具体的内容	
1 健やかに産み育てる環境づくり	1 安全な妊娠・出産への支援	1	妊婦、出生届出時相談、指導	健康推進課	・妊娠届出時に保健師による個別相談と指導を実施する。届出全数に対応する。	・妊娠届出数502人(2月末現在)。そのほぼ全数に対して、母子手帳交付時に妊婦相談を実施した。	
		2	妊婦一般健康診査	健康推進課	・一般健康診査(14回分)を公費負担する。	・502人に妊婦一般健康診査受診券を交付(公費補助1人14回)	
		3	ハイリスク妊産婦への訪問指導、相談	健康推進課	・妊娠届出時の個別相談において把握したハイリスク妊婦に対し、養育支援ネットワーク会議を開催して支援計画を作成し、保健師の訪問等により継続支援をする。	・ハイリスク妊婦に対し、養育支援ネットワーク会議を開催して支援計画を作成。保健師の訪問等により継続支援をした。検討数142件(うち新規58件)	
		4	ハッピーバース講座の充実	健康推進課	・毎月1講座、4回開催し、3か月に1回の割合で親育て、孫育て講座を実施する。 ・4箇所の産婦人科医療機関にポスター、パンフレットを置き、事業の啓発拡大を行う。	・1月を除き、毎月1講座4回開催。「親育て、孫育て講座」3回開催 参加延べ数 565人	
		5	不妊治療費助成事業	健康推進課	・不妊治療者の経済的負担の軽減のため、治療の一部助成をする。11月号市報、市ホームページへの掲載、県窓口にパンフレットを置き、事業の啓発拡大を行う。	・不妊治療助成補助金(20人1,564,111円)市報9・2月号、市ホームページや県の窓口で対象者にチラシを配布	
		6	ママヘルプサービス	健康推進課	・出産後に家族内に家事、育児等の補助者のいない家庭に、出産の翌日から12週以内でヘルパー派遣の補助を行う。	・産後に家事支援等の必要な家庭にヘルパーを派遣。申請者14人 利用者8人 利用時間140時間 補助金193,500円	
	2 育児不安の軽減と虐待発生予防	1	1	乳児(新生児)訪問指導・養育支援訪問事業	健康推進課 子育て支援課 学校教育課	・乳児の健全な発育発達の援助と母親の不安や悩みについて訪問支援を行う。出生全数に対応する。 ・妊娠中から出生後の母子への養育訪問支援を行う。 ・母子家庭の母に対して保健師及び家庭児童相談員と連携支援を行う。 ・子ども相談室と連携し、保健師等が養育支援を行う。	・保健師による新生児訪問は96%実施 ・養育支援ネットワークシステムとして、養育支援が必要なケースに対して、子ども相談室と連携し、保健師等が継続支援をした。
			2	育児相談	健康推進課	・ことばと育ちの相談(予約制) 毎月1回 ・各支所、長谷健康増進センター育児相談 毎週1回 ・高遠町保健センター 毎月2回 ・本庁、伊那市保健センター育児相談 随時実施	・ことばと育ちの相談 11回 31人 ・本庁、各支所、伊那市・高遠町保健センター、長谷健康増進センターで、育児相談を計画どおり実施

基本 目標	基本 施策	施策 No.	具体的な施策 (事業名)	担当課名	平成26年度計画	平成26年度事業実績	
					事業の具体的内容	事業の具体的内容	
への支援	3	こころの相談	健康推進課	・こころの健康のバランスを崩す心配がある子どもや両親に対し、臨床心理士による相談支援を行う。 毎月2日 伊那市保健センター（予約制）	・毎月2回臨床心理士による相談を実施。22回・相談者延べ114人。必要な人は他の相談機関や医療機関へつなげた。		
		4	虐待予防自助グループ	健康推進課	・子育てに悩んだり自信が持てない母親に対し、子育てワークショップ1回、自助グループ6回（親育ちプログラム）を開催する。	7月10日子育てワークショップ（19人） 自助グループは1クール6回（延べ56人） 10月30日自助グループOG会（6人）	
		5	子育て講座・親育て講座	健康推進課 子育て支援課 生涯学習課	・ハッピーバース講座の中で、3か月に1回、親育て講座を開催する。 ・子育て支援センターで、保健師が子育て講話を行う。 ・2歳児健診の中で、臨床心理士が子育て講話を行う。 ・子育て支援センター（4箇所）で子育て講座開催 ・市内9公民館で子育て学級の中で開催する。	・ハッピーバース講座の中で、親育て講座を実施（3回・参加数68人） ・2歳児健診の中で、臨床心理士が子育て講話を実施（33回） ・子育て支援センターで保健師が子育て講話を実施。 ・子育て支援センターで講座を開催。86回延2112人参加。 ・市内9公民館全てで子育て学級を開催した。	
	3 子どもと親への健康支援	1	乳幼児健康診査	健康推進課 子育て支援課	・3か月乳児健診月3回・1歳6か月児健診月3回 ・6か月乳児相談月3回・2歳児健診月3回 ・10か月乳児健診月3回・3歳児健診月3回 ・3歳児健診時に園長及び巡回保育士が参加し遊びの提供をしながら子どもの様子を見て保育園へ繋げていく。	・3か月児・10か月児乳児健診、6か月児乳児相談、1歳6か月児・2歳児・3歳児健診を毎月3回実施。6か月児に絵本1冊と木のおもちゃ1個をプレゼント ・3歳児健診時に園長・巡回保育士が参加して遊びを提供し、保育園へつなげた。	
			2	母子健康手帳発行	健康推進課	・妊娠届出者に母子手帳を発行する。	・妊婦502人に母子手帳を発行した。
			3	予防接種	健康推進課	法定予防接種の実施（個別接種） ・ヒブ ・小児用肺炎球菌 ・四種混合（百日せき、破傷風、ジフテリア、ポリオ） ・BCG ・麻しん風しん ・日本脳炎 ・子宮頸がん ・水痘（秋頃法定化の見込み）	法定予防接種の実施（個別接種） ・ヒブ ・小児用肺炎球菌 ・4種混合（百日せき、破傷風、ジフテリア、ポリオ） ・2種混合 ・BCG ・麻しん風しん ・日本脳炎 ・子宮頸がん ・水痘（10月1日法定化）

基本 目標	基本 施策	施策 No.	具体的な施策 (事業名)	担当課名	平成26年度計画	平成26年度事業実績
					事業の具体的内容	事業の具体的内容
1 健やかに産み育てる環境づくり		4	母乳、離乳食相談	健康推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・母乳哺育推進のため、助産師による母乳に関する相談 毎月2回</li> <li>・離乳食のすすめ方に支援の必要な親に対する育児離乳食相談 毎月1回</li> <li>・実際に調理実習をしながらの離乳食指導 年4回</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・助産師による母乳相談を毎月2回実施 (79人)</li> <li>・栄養士による離乳食相談を毎月1回実施 (32人)</li> <li>・離乳食実習3回実施 (8組)</li> </ul>
		5	アトピッ子、親子健康料理教室	健康推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食物アレルギーの子どもを持つ親子の教室を開催する(アトピッ子の料理教室) 年5回</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アトピッ子教室5回開催(延べ58組)</li> <li>・アレルギー講演会1回開催(25組)</li> </ul>
		6	食育の推進	健康推進課 子育て支援課 学校教育課	<p>食育推進会議が中心になり事業を実施する。</p> <p>&lt;家庭・地域班&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生のための料理教室事業</li> <li>・いーな食育応援隊事業</li> <li>・減塩レシピ集、減塩料理コンテストの開催</li> </ul> <p>&lt;学校・保育園・幼稚園班&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校「弁当の日」「おにぎりの日」の取組</li> <li>・おいし伊那食育応援団活動・小中学校から「食育川柳」作品募集、コンテスト開催</li> <li>・保育園では「食事に関心を持ち楽しく食べられる子」を目標とする。</li> <li>・食育月間にあわせ、企業、学校、保育園、市役所に食育ポスターを配布。食育応援団活動を保育園、小学校で実施。</li> <li>・朝食習慣の大切さと「早寝・早起き・朝ごはん」についての普及啓発を通し、食の大切さを学んでいく。</li> <li>・栄養士によるケーブルテレビでの食育情報の提供。</li> <li>・PTAや地元農産物納入者との試食交流会を保育園・小中学校で実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食育推進会議開催 全体会2回・班会4回</li> </ul> <p>&lt;家庭・地域班&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・減塩料理コンテスト開催(入選5作品)</li> <li>8月29日書類審査会、9月21日試食審査会</li> <li>・高校生のための料理教室を高遠高校で開催：10月20日・21日(19人)</li> <li>・いーな食育応援隊登録数13件(新規4件)</li> <li>・地産地消推進活動：12月2日・2月6日セミナー、12月13日雑穀フェスタ等</li> <li>・11月16日食育講演会開催</li> <li>・6月21日・22日食育推進全国大会へのブース展示</li> <li>・広報活動：5月・1月号市報「食育つうしん」掲載</li> </ul> <p>&lt;学校・保育園・幼稚園班&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校「弁当の日」「おにぎりの日」の実施・・・実施校21校(21校中)</li> <li>・「食育川柳」作品募集による意識啓発・・・応募数509句(うち特選5句・入選15句を選定、表彰)</li> </ul>
		7	小児慢性特定疾患対策の充実	健康推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業を継続する。(対象者へ年額60,000円福祉金支給)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業を継続実施した。(対象者へ年額60,000円福祉金支給)</li> </ul>
		8	休日救急当番運営事業	健康推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業を継続する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業を継続実施した。休日救急当番医を確保した。</li> </ul>
		9	新型インフルエンザ対策	危機管理課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伊那市新型インフルエンザ等対策本部条例、対策行動計画により対策をとる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年3月新型インフルエンザ等対策行動計画実施手順書策定予定</li> </ul>

基本 目標	基本 施策	施策 No.	具体的な施策 (事業名)	担当課名	平成26年度計画	平成26年度事業実績
					事業の具体的内容	事業の具体的内容
4 思春期の心と体の健康づくり	1	健康教育	健康推進課 学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3歳児健診において、保健師が母と子に向けた思春期を見通した「いのちの教育」を実施（毎月3回）</li> <li>・薬物乱用防止・性教育等の講演会を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3歳児健診において、保健師が母と子に向けた思春期を見通した「いのちの教育」を実施（毎月3回）</li> <li>・伊那西高校にて保健師による禁煙教育を1回実施・薬物乱用防止・性教育等の講演会を実施した。（小中学校21校）</li> </ul>	
		乳幼児健診体験学習 (中高生)	健康推進課	・高校生が乳幼児とのふれあい体験により、いのちの大切さや母性父性の育成を行う。（高校4校）	乳幼児健診体験学習の実施：上農高校（12人）、伊那西高校（12人）、高遠高校（30人）	
		思春期についての学習 会	健康推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生を対象に「いのちとエイズ」の教育を実施</li> <li>・保健師、養護教諭、栄養士、保育士連絡会において、思春期学習会の学校での実施状況を共有し、必要時協力する。</li> </ul>	・高校生を対象に、保健師・助産師による「いのちとエイズ」教育を実施：上農高校、伊那西高校、高遠高校、伊那弥生ヶ丘高校	